

## 公立高校生への就職支援に関する取組状況について

### 教学指導課

#### 1 関係部局所管専修・専門学校の入学枠拡大と関係部局関係機関への就職枠拡大の要請

入学枠及び就職枠の拡大を要請（4月12日、13日）  
農政部農業技術課（農業大学校）、林務部信州の木振興課（林業大学校）、商工労働部人材育成課（工科短期大学校、技術専門校）、健康福祉部医療推進課（看護大学、看護専門学校、公衆衛生専門学校）、地域福祉課（福祉大学校）に要請

#### 2 県内経済団体・企業への求人枠の維持・拡大の要請

- (1) 県内経済団体への就職枠の拡大など要請（4月14日、6月11日、14日、9月1日）  
（社）長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、（社）長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会に要請
- (2) 県内企業への求人要請（8月）  
本年度新卒者採用枠拡大を要請

#### 3 就職活動支援事業

- (1) 事業期間 7月1日～12月30日
- (2) 支援員数 28名
- (3) 配置校数 拠点校28校、近隣校25校 計53校を支援・概ね拠点校1近隣校1  
※拠点校の内単独拠点校3校・丸子修学館、東御清翔、諏訪実業
- (4) 実施内容 ・就職活動支援員を配置し、生徒に適切な就職情報の提供、就業意識の高揚、生徒の実情に即した求人開拓、キャリアカウンセリングなど就職活動を支援  
・本年度は卒業学年への支援ばかりでなく、全校への労働講座的講演を依頼  
・場合により、地区校長会や教頭会に出向いての就職支援策講演を依頼

#### 4 高校生就職支援検討会議の実施

- (1) 実施回数 年3回（8月23日実施、11月12日、1月予定）
- (2) 参集団体 長野労働局、商工労働部労働雇用課、総務部情報公開・私学課
- (3) 内 容 関係機関との横断的な就職支援の検討

#### 5 学校への呼び掛けの強化

- (1) 全県や地区校長会、全県や地区教頭会、全県や地区別進路指導主事会において依頼
  - ① 就職試験（教養試験・面接試験・適性試験）指導への早期着手
  - ② 学校を上げてのハローワークなどと手を組んでの就職開拓要請  
（卒業生の入社企業、同窓会や保護者等への呼び掛けを含め）
  - ③ 就職活動支援員、ハローワークのジョブサポーターとの連携の強化
  - ④ 就職相談窓口の設置とハローワークや教育委員会への名簿登録
  - ⑤ キャリア教育の低学年からの早期着手と「労働講座」・「職業講話」の複数回の実施
    - 5月10日 全県教頭会
      - ・文科省調査官講演「新学習指導要領に基づくキャリア教育の推進」
      - ・キャリア教育の各校の取組例を元に協議
    - 5月24日 全県進路指導主事会
      - ・「中野西高校におけるキャリア教育の実践」について報告
    - 9月6日～17日 教育課程研究協議会
      - ・「キャリア教育について」各校での研修を要請